

【BMS 専攻シラバス】

授業科目名	バイオメディカルサイエンス B			授業形式	講義	
配当年次	修士 1 年次	単位数	2 単位=30 時間	選択・必修	必修	
コーディネータ	シグナル統合学的崎尚	曜日・時限	原則 木曜日・18:00～20:00			
担当分野名	シグナル統合学、病理学、分子脳科学、動物実験施設					
担当教員名	的崎 尚・村田陽二(シグナル統合学)、横崎 宏・狛雄一朗(病理学)、戸田達史・小林千浩・金川基 (分子脳科学)、塩見雅志(疾患モデル動物病態生理学、動物実験施設)					
学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・多細胞生物の機能を制御するシグナル機構とその破綻による疾患の発症について例をあげながら解説する。(担当:的崎、村田、非常勤講師) ・脳機能、発がん機構、発生等の哺乳動物の高次機能について、分子レベルで学ぶ。 ・がんとはどのような病気かを理解した後に、がんを作る生活習慣、がんの発生・増殖・進展の分子メカニズム、がん細胞と間質の相互作用について解説する(担当:横崎、狛、非常勤講師) ・先端のゲノム科学の潮流とその医学・生物学的成果・応用について例を挙げながら学習する。(担当:戸田、小林、金川、非常勤講師) ・医学における動物実験の成果と必要性およびそれを支える適正な動物実験について解説する(担当:塩見、非常勤講師) 					
授業の概要		日付	時間	場所	演習内容	担当者
	1)	4/20 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	脳におけるチロシンリン酸化シグナルの新たな機能	大西浩史 (群馬大学)
	2)	4/27 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	細胞間情報伝達	村田陽二
	3)	5/11 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	基礎医学研究を糖尿病臨床に還元する～グルカゴン研究を例に～	北村忠弘 (群馬大学)
	4)	5/18 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	がんの発生、増殖、進展の分子機構	横崎/狛
	5)	5/25 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	がん病理組織から眺めるがんの微小環境	落合淳志 (国立がん研究センター東病院)
	6)	6/1 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	がんの分子病理学的研究のトピックス	安井弥 (広島大学)
	7)	6/8 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	GIST の病態解明から分子標的治療まで	廣田誠一 (兵庫医科大学)
	8)	6/15 (木)	16:00～ 18:00	第一講堂 (B 棟 1 階)	動物実験の必要性和適正な動物実験	塩見雅志
	9)	6/15 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	統合的ストレス応答シグナルと肝障害	井上啓 (金沢大学)
	10)	6/22 (木)	16:00～ 18:00	第一講堂 (B 棟 1 階)	ライフサイエンスを支えるラット	庫本高志 (京都大学)
	11)	6/23 (金)	16:00～ 18:00	第一講堂 (B 棟 1 階)	トランスレーショナルリサーチとノーベル賞に貢献した WHHL ウサギ	塩見雅志
	12)	7/6 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	遺伝子改変マウスの網羅的行動解析を起点とした精神疾患研究	高雄啓三 (富山大学)
	13)	7/13 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	疾患原因遺伝子の機能解析に基づいた発症機序の解明と治療法	金川基
	14)	7/20 (木)	18:00～ 20:00	第二講堂	ゲノム科学的手法を用いた疾患遺伝子の探索	小林千浩
15)	9/29 (金)	17:00～ 18:30	第二講堂	実験動物に感謝する集い	太田 嗣人 (旭川医科大学)	

日程と講師が決定しました。

履修上の注意 (準備学習・復習、関連科目情報等を含む)	準備学習・復習については授業中に追って指示する。
参 考 書	
成績評価方法と基準	<p>講義・セミナーへの出席状況およびレポート提出により判定する。</p> <p>講義の出席評価法とレポートの課題・評価方法が担当教員によって多少異なるので、各担当教員の講義の際に詳細を説明する。評価の目安は、講義の内容を十分に理解して知識を取得し、意欲的に講義に参加したと判断できる場合を“優”，その中でもさらに優れたものについては“秀”，講義の内容はよく理解したが、積極性が十分でないとは判断できる場合を“良”，講義内容について最低限の基礎知識は習得したと判断される場合を“可”とする。</p>
備 考	<p>(メールアドレス) 的崎 尚(代表者) : matozaki@med.kobe-u.ac.jp</p> <p>(オフィスアワー) 木 9:00~17:00(来室前に必ずアポイントメントを取る)</p>